



# 陣屋小だより

学校教育目標

かしこく  
やさしく  
たくましく

令和6年5月1日  
第2号

## 主体的に人と関わり、心の花を咲かせよう

校長 保戸田雅之



先日は、年度初めの懇談会にご出席くださりありがとうございました。PTA活動の見直しに伴い、役員決め等はなくなりましたが、保護者の皆様のお力をお借りすることは、陣屋っ子の成長のために欠かせないところです。引き続き、可能な範囲で、本校の教育活動にご参加くださいますようお願いいたします。

### 主体的に人と関わること

ある日の職員室でのやりとり

児童A「失礼します。3年1組の…」

教師B「ん？」

児童A「あっ！4年1組の〇〇です。」

こういう言い間違いも、だいぶ少なくなりました。入学・進級から約1ヶ月。子供たちの成長、順応は本当に早いものだと思います。

4月22日(月)、1年生対象の交通安全教室がありました。元気な「おはようございます」の声、ばっちり揃っていて、静かに話を聞くことができる1年生にびっくりしました。早くも陣屋っ子らしい「元気なあいさつ」が定着していて、うれしくなりました。

登校時のあいさつも快調です。いつもより声のトーンが高いくらいで、とても活気のある毎日です。あいさつは、恥ずかしがりさえ

しなければ、だれにでもできるコミュニケーションの基本です。この調子で、5月も元気に過ごしていきたいです。

「主体的に人と関わること」は、本校の目指す児童像の一つです。認め合い、伝え合い、学び合いながらお互いに成長していくこと、他人と関わりをもつために思考力・判断力・表現力を磨くことが、陣屋っ子の未来を拓く力になると考えています。

### 心の花を咲かせよう

昨日の全校集会で、「心の花を咲かせよう」という話をしました。「こんなことに挑戦したい」と目標を決めて前向きに頑張ったり、誰かのために一生懸命になったりしているときは心に花が咲いているときです。一つ一つの花は小さくても、陣屋っ子のみんなが心の花を咲かせ続ければ、いつでも「瞳いきいき」の陣屋小学校になります。4月は、学級や学年、クラブ活動や委員会活動など、様々な場面で役割を決めることが多いのですが、そのほとんどが立候補によって決められていて、意欲にあふれた子供たちの様子がたくさん見られました。まさに、花ざかりでした。

今後、壁を乗り越えるために、困難なことがあったり、仲間を思って我慢することがあったりすると思いますが、職員一同、伸びよう、変わろうとする子供たちを全力で支援してまいります。

### 学校の花「あやめ」

5月の庭を紫色の花で彩る「あやめ」は、学校の花です。花言葉は「希望」「あなたを大事にします」など、素敵な意味が込められた花言葉が多いそうです。

